

名古屋SJCD主催 第27回オープン例会

「今、インプラント治療は？ ～白鳥歯科インプラントセンターでの取り組み～」

今回はインプラントで非常に有名な白鳥先生をお迎えしての例会です。綿密な治療計画の立案と、その繊細にして且つ大胆な外科手技は、驚愕に値します。必ずや私達のレベルアップに繋がると思います。会員発表も、小出先生、相宮先生、大林先生とインプラントや咬合に強い演者が揃い、活発なディスカッションが期待されます。是非ご出席下さい。

名古屋SJCD会長 田ヶ原 昭弘



開催日時 **2016.10.30**(日) 9:30 開場・受付

10:00～12:30 会員発表

- 小出 修弘 先生 「重度の咬合崩壊患者へのインプラント治療」
- 相宮 秀俊 先生 「歯周病、多数歯の咬耗を伴うケースに対する咬合再構成」
- 大林 敏 先生 「可綴式補綴装置にて咬合回復した1症例」

13:30～17:00 基調講演

「今、インプラント治療は？
～白鳥歯科インプラントセンターでの取り組み～」
白鳥 清人 先生



講師 白鳥 清人 先生 Kiyoto Shiratori

白鳥歯科インプラントセンター

講師略歴

- 1985年 東京歯科大学卒業
- 1988年 白鳥歯科医院 開業
- 2003年 白鳥歯科インプラントセンター開業
- 2004年 東京歯科大学大学院歯学研究所(病理学)修了
- 昭和大学歯学部顎口腔疾患制御外科学兼任講師
- 九州大学大学院口腔機能修復学講座クラウンブリッジ補綴学分野非常勤講師
- 日本口腔インプラント学会専門医
- 静岡口腔インプラント研究会副会長
- OJ(Osseointegration study club of Japan)常任理事
- 国際先進学際歯科学会理事

今、インプラント治療は？ ～白鳥歯科インプラントセンターでの取り組み～

今、インプラント治療は、欠損歯列の治療オプションとして一般臨床の中で定着してきており、患者は自らインプラント治療を希望して歯科医院の扉を開くようになった。一部のネガティブな報道で、様々な問題点、トラブルが表面化し、歯科界全体ではインプラント治療の供給の減少が言われた時もあったが、これも、安易な治療への良い警鐘となった。患者は、多くの情報をweb上から採取し、とことん研究し尽くしてから来院することも多く、われわれ医療提供側は、ますますのプロ意識を持って、学習、研究に動まなくてはならない。私自身、インプラントを1992年から臨床応用し、すでに24年が経過した。幸い大きなトラブルなくここまでできたが、小さな失敗、反省は、日々毎日であり、目の前の患者に多くのことを教えられてきた。これらの経験を生かしながらさらに真摯に前に上に向かって進んでいきたい。そして、今、インプラント治療は、本当に素晴らしい治療方法だと確信している。今回の講演では、審美インプラント、多数歯欠損のインプラント治療、グラフトとインプラント補綴にテーマを絞って、自分の臨床を振り返りながら、これからのインプラント治療はどうあるべきか、考えてみたい。

参加費 会員無料

会員外 DR 5,000円 / DT 3,000円 / DH 2,000円
(お弁当が付いてきますので事前登録をお願いします。)

会場 東建ホール(丸の内)

名古屋市中区丸の内二丁目1番33号 TEL.052-232-8070



お申し込みについて

貴院名、お名前、ご職業(DR, DT, DH)、住所、TEL を記載して、事務局までメールにて申し込みされた上、参加費を下記の口座にお振り込み願います。ご入金の確認をもって正式な登録とさせていただきます。また振込の控えをもって領収書に代えさせていただきます。

振込先 三菱東京UFJ銀行 普通預金
店番 266 (八事支店)
口座番号 0084518
名古屋SJCD 理事 吉木 雄一郎

申し込み期限 2016年10月8日(土)

お問い合わせ先

名古屋SJCD事務局 株式会社ユニットアルファ
〒454-0021名古屋市中川区横堀町三丁目36番地
dental-masters@chorus.ocn.ne.jp
TEL. 052-602-8935 FAX. 052-602-8936